

令和2年度実務研修 プログラム

研修が長時間化するのを受け、島根県では一部の科目を eラーニングで行います。12月中旬の受講決定後、集合研修が始まるまでに視聴してください。

1 研修日時

会場	eラーニング(前期) 約 19 時間	集合研修(前期) 約 32 時間	eラーニング(後期) 約 12 時間	集合研修(後期) 約 32 時間
松江	令和2年12月中旬 (受講決定通知到着後)～ 令和3年1月12日(火)	1月13日(水)～15日(金) 1月26日(火)～28日(木)	1月28日(木) ～2月28日(日)	3月1日(月)～3日(水) 3月10日(水)～11日(木)
浜田	令和2年12月中旬 (受講決定通知到着後)～ 令和3年1月18日(月)	1月19日(火)～21日(金) 2月2日(火)～4日(木)	2月4日(木) ～3月7日(日)	3月8日(月)～10日(水) 3月16日(火)～17日(水)

2 研修内容

〔eラーニング〕

eラーニングとは、自宅や職場のパソコン（推奨）・スマートフォン等インターネットを介してwebサイト上の学習システムにログインし、動画を視聴して学習する方法です。そのため、eラーニングに必要となるインターネット環境やパソコン等を受講者自身で用意の上、申し込みを行っていただくことになります。

各自が所有するパソコン・スマートフォン等の操作方法や設定に関する質問についてはお受けできません。必ず購入先等にお問い合わせください。

☆eラーニングを終了していない場合、集合研修は受講できません。

☆eラーニングの受講期間の延長はいかなる理由があっても認められませんので、必ず期間内に受講を終えるように計画的に取り組んでください。

進捗状況を事務局がチェックし、進捗状況によっては事務局から電話にて受講を促す事があります。

☆各講義の後に確認テストがあります。全問正解しなければ終了したことになります。

☆受講決定通知にあわせて個別にパスワードを送付します。そのパスワードを使いeラーニングを視聴します。2人以上で視聴されても、パスワードを入力した人のみの視聴となり他の方は未視聴（未受講）になるので、お気を付けください。

☆受講期間中は、eラーニング動画を繰り返し何度でも視聴できます。

〔集合研修〕

集合研修とは、指定された日時・会場に受講者が集まって受講する方式です。

各期のeラーニング後に受講します。

集合研修会場

松江会場（前期）：くにびきメッセ 1階多目的ホール・5階501大会議室（松江市学園南1-2-1）

松江会場（後期）：くにびきメッセ 3階国際会議場（ 〃 ）

浜田会場（前期・後期）：いわみーる 401研修室（浜田市野原町1826-1）

※それぞれの1日の講義・演習後には振り返りの時間を別途30分設けます。

問い合わせ先

社会福祉法人島根県社会福祉協議会
福祉人材センター 担当：加藤・永島

〒690-0011 松江市東津田町1741-3

いきいきプラザ島根2階

TEL0852-32-5975 Fax0852-32-5956

ホームページ <https://www.shimane-fjc.com/>

【1】 eラーニング（19時間程度）

- ①介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント（180分程度）
- ②自立支援のためのケアマネジメントの基本（300分程度）
- ④人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理（120分程度）
- ⑧介護支援専門員に求められるマネジメント（60分程度）
- ⑨地域包括ケアシステム及び社会資源（180分程度）
- ⑩ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義（180分程度）
- ⑪ケアマネジメントに係る法令等の理解（120分程度）

注）①②等の番号はテキストの章の番号です。

視聴の順序は問いませんので、どの講義からでも始めることができます。

松江会場：R3.1.13-15 1.26-28
浜田会場：R3.1.19-21 2.2-4

【2】 集合研修（32時間程度）【1】のeラーニングをすべて視聴していないと受講できません。

- ②自立支援のためのケアマネジメントの基本（60分程度） ⑧介護支援専門員に求められるマネジメント（60分程度） ⑥ケアマネジメントのプロセス（120分程度）
- ⑦-2 ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術「アセスメント及びニーズの把握の方法」（360分程度）
- ⑦-3 「居宅サービス計画書の作成」（360分程度）
- ⑦-4 「サービス担当者会議の意義及び進め方」（240分程度）
- ⑦-5 「モニタリング及び評価」（240分） ⑫「実習オリエンテーション」（60分程度）
- ⑦-1 「受付及び相談並びに計画」（60分程度） ③「相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎」（240分程度） ⑤「利用者、多くの種類の専門職等への説明及び合意」（120分程度）

【3】 「見学実習」≪概ね3日間（18時間）≫・「模擬ケアプラン作成実習」

【4】 eラーニング（12時間程度）

- ⑮-1 ケアマネジメントの展開「基礎理解」（120分程度）
- ⑮-2 「脳血管疾患に関する事例」（120分程度）
- ⑮-3 「認知症に関する事例」（120分程度）
- ⑮-4 「筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例」（120分程度）
- ⑮-5 「内臓の機能不全に関する事例」（120分程度）
- ⑮-6 「看取りに関する事例」（120分程度）

松江会場：R3.3.1-3 3.10-11

浜田会場：R3.3.8-10 3.16-17

【5】集合研修（32時間程度）【4】のeラーニングをすべて視聴していないと受講できません。

- ⑮-1 ケアマネジメントの展開「基礎理解」（60分程度）⑮-3「脳血管疾患に関する事例」（180分程度）
- ⑮-2「認知症に関する事例」（180分程度）⑮-4「筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例」（180分程度）
- ⑮-5「内臓の機能不全に関する事例」（180分程度）⑮-6 ケアマネジメントの展開「看取りに関する事例」（180分程度）
- ⑯ アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習（300分程度）⑭ 実習振り返り（180分程度）
- ⑰ 研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り（120分程度）

☆eラーニング視聴後には、テキストと一緒に送付した「研修記録シート（学習の振り返り）」の記入をしてください。

各科目の見開きページ左側の研修記録シート2（評価）「受講前」「受講後」の数字は必須、「備考」は任意で記入してください。

各科目の見開きページ右側の研修記録シート3（振り返り）「内容」は必ず記入してください。

eラーニングのデータを研修以外の目的で使用することを禁じます(SNSに掲載すること等を含む)

≪研修記録シート書き方見本≫

研修記録シート2(評価)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な実質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみよう。

研修名：実務研修【eラーニング】

科目名：⑩ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義

受講日 12/19 時間 [] - []

会場 []

項目	受講前	受講後	実践評価 (3ヶ月後)	備考
記入日(入力日)	12/12	12/19		
① 医療との連携の意義と目的について説明できる。	3	4		
② 医療機関や医療職からの情報収集及び提供の方法及び内容について説明できる。	2	3		
③ 地域の在宅医療・介護の連携を促進する仕組みについて説明できる。	2	3		
④ 多職種協働の意義と目的について説明できる。	2	3		
⑤ 多職種間で情報を共有することの重要性について説明できる。	2	3		
⑥ 多職種協働における個人情報を取り扱う上での利用者のその家族の同意の必要性について説明できる。	3	2		

※研修は自己評価とし、4段階評価で、数字が大きいほど高評価、数字が小さいほど低評価として記入してください。
 【選択肢】 4. できる 3. 概ねできる 2. ほとんどできない 1. 全くできない

研修記録シート3(振り返り)

この振り返りシートは、科目の受講前後で各自の理解度を把握し、受講中の学習効果の向上と、受講後の学習のポイントを焦点化し、継続的な実質向上に役立てるものです。本科目を学習した時点で感じた事を書き留め、今後の学習方針や課題への取り組みを考える際に見返してみよう。

研修名：実務研修

科目名：⑩ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義

受講日 12/19 時間 [] - []

会場 []

項目	内容
① あなたのケアマネジメント実感を高めるために得たことは何ですか	・主体者は利用者 ・利用者が主体性を発揮できるように支援することが、介護支援専門員の役割である。
② 得たことを実践でどのように活かそうですか	・利用者は主体であることを、きちんと言語化し、利用者に伝え、理解してもらうことから始める。
③ 本科目に関連して、あなたが更に学んでいく必要があると考えられることは何ですか	・利用者は主体であること、利用者自身の課題目標・設定と一緒にできるような、他職種との連携が図れるようになる。
④ その他、この科目で感じたことは何ですか	・ケアマネジメントプロセスは、分かっているように思っていたが、きちんと押さえながら行っていないといけなと、改めて感じたので、評価を3から2とした。